



オリーブ便り Olive News

2019.05.01

No. 419



香川大学 医学部附属病院 香川県木田郡三木町池戸1750-1 発行人/病院長 横見瀬 裕保

基本理念

患者さんの権利を尊重し、良質・安全な医療を提供するとともに、医学の教育・研究を推進し、医療の発展に寄与します。

病院再開発整備事業完了について

香川大学医学部 経営企画課

香川大学医学部附属病院では、災害拠点病院としての施設の充実・強化、病棟・外来における患者さんの療養環境の向上、最新の高度医療を提供するための基盤強化などを目的として、2011年度から進めてきた病院再開発整備事業を終えることができました。整備された主な内容としましては、2014年3月の南病棟の新築完成、2015年10月の手術棟の新築完成、2016年2月の東病棟改修完成、2017年10月の西病棟改修完成、2019年1月の外来診療棟改修完成、2019年3月の中央診療棟・病院玄関前プラザ改修完成などがあります。

新築完成しました南病棟には、1階のフロアに救命救急センターを配置し広い初療室、救急患者用ICUを持つ救命救急病棟を隣接させることで効率的な診療が実現しております。同じく新築完成しました手術棟では、ロボット手術やハイブリッド手術、MRI可能なナビゲーション手術といった高度な最新手術が可能となり、手術室も10室から12室に増え、手術患者の受入を拡充しました。また、改修後の各病棟では従来あった6床室をプライバシーに配慮したベッド間隔にゆとりのある広い4床室に改修し、個室も多く配置しております。また、外来診療棟の改修により、診察室等の配置に、アイランド方式を採用し、今まで以上に自然光が取り入れられ明るく、広い待合スペースとなりました。改修後の病院玄関前プラザには、売店、喫茶棟前に広いオープンスペースができて開放感のある広場となりました。今後はさらに患者さんや来院の方々がゆっくりくつろげる“心やわらく 広場”を目指していきます。

病院再開発整備中は、院内動線や工事騒音など長きにわたりご不便をおかけしましたが、ご理解ご協力いただきありがとうございました。



リニューアルした正面玄関(平成2019年3月改修完成)



南病棟(2014年3月新築完成)



手術棟(2015年10月新築完成)



外来ホール(2018年12月改修完成)



東病棟(2016年2月改修完成)



ハイブリッド手術室

診療科長の横顔

座右の銘、ポリシー

形成外科は健康な人に対しても治療を行う、唯一の診療科です。健康ということは移動上の制限がないわけですから、よい治療を提供しさえすれば、遠方からも患者さんに来ていただくことができます。地域医療に貢献することは香川大学の使命のひとつであることは疑いありません。しかし若い先生に夢を持って働いていただくためには、全国から患者さんにお集まりいただくことも大切です。そのことを念頭において診療を行っています。

診療科紹介

漏斗胸や口唇裂などの先天変形、熱傷や顔面骨骨折などの外傷、腫瘍切除後の再建、レーザーを使用したアザやシミの治療、眼瞼の美容手術など、幅広い疾患を扱っています。優秀な新人も入り、発展が期待されます。



香川大学医学部
形成外科学
教授 永竿 智久

師長の横顔

座右の銘、ポリシー

「あせらず、休まず」これは中学時代に恩師からいただいた言葉です。実のところ当時はあまり気にも留めておりませんでした。しかし20代、30代、40代、50代と年齢を重ねるごとにこの言葉の重みを感じております。投げやりになりそうな苦しい場面、押しつぶされそうな局面において「あせらず、休まず」は、その時々自分を戒め、慰め、ゆっくりゆっくりと歩むことの大切さを教えてくれています。

病棟紹介

東病棟7階に形成外科・美容外科13床があります。繊細な手術を何度も受ける患者さんや、病気のため幼少期から生きづらさや生活のしづらさを抱えておられる方に、身体的・心理的・社会的側面への支援を行っています。



香川大学医学部附属病院
東病棟7階
師長 香西 尚実



形成外科・美容外科スタッフ 集合写真



東病棟7階 集合写真

香川大学医学部附属病院では、地域の皆様に信頼され、安全で満足いただける医療の提供を目指しております。今後の病院運営の参考とし、患者さんに対するサービス等の充実のためのアンケート調査を、入院患者さんは平成30年12月、外来患者さんは平成31年2月に実施いたしました。外来患者さん487名、入院患者さん143名から回答をいただきました。「施設・設備」、「病院職員の言葉遣い・態度」、「診療」、「病棟病室」について、非常に満足(5点)、満足(4点)、ふつう(3点)、やや不満(2点)、不満(1点)を選んでいただき、質問全体の平均点は3.59点でした。

当院を選んでいただいた理由は、外来患者さん・入院患者さんとも「他の医療機関からの紹介」が一番多く、次いで「以前から通っている」、「医療水準が高い」を理由にあげて下さり、約73%の患者さんが知人等に当院を紹介や推薦してもよいとお考えでした。100点満点での評価は外来患者さん82点、入院患者さん88点の評価を頂きました。

「感謝・お褒めの言葉」を頂き、職員一同大変うれしく思っています。また、同時に頂きました多くの「ご意見・ご要望」についても真摯に受け止め、改善に向けて取り組んでいきたいと思っております。

職員一同、さらに質の高い医療をお届けできるように努力して参ります。

その息切れは、年のせいじゃない

香川大学医学部附属病院 循環器内科 准教授 野間 貴久

最近、力仕事が長時間出来なくなった、散歩や坂道、階段の途中で休憩が必要になったなどの経験はございませんか？息切れは、加齢による筋力低下や長期間の喫煙による肺の問題によっても起こりますが、実は心臓の機能が低下しても起こります。心臓のポンプ機能低下によって顔や足にむくみや、軽い労作で息切れが出ます。心不全の患者数は近年激増し、我が国で130万人いると言われております。日本循環器学会では、「心不全とは、心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気です。」と定義しています。ここで二つ大切なことがあります。一つ目は、心臓が悪いために起こるということです。心臓の病気は、大きく分けると4つあります。心臓を栄養する冠動脈が細くなったり詰まったりする狭心症や心筋梗塞と呼ばれる虚血性心疾患、心臓の筋肉が肥大や拡大して弱くなる心筋症、血液を前に送れなくなってしまう弁膜症、動悸や心臓突然死の原因になる不整脈です。その他にも先天性心疾患などありますが、全ての心臓の病気から心不全になってしまいます。心不全の患者さんの多くは自分の心臓に病気があることに気づきません。心臓病の多くは、病気を患ってから数年から数十年間は症状がでず気付かれないことが多いのです。これを心臓の代償機構と呼びます。この代償機構によって心臓は休むことなく、症状がでないように頑張ってくれているわけです。しかしながら、代償機構がいつまでも続くわけではありません。二つ目は、心不全とはだんだん悪くなり生命を縮める病気であるということです。心臓に病気を患っていてもこの代償機構の為に症状が緩和され、気付かれない時期に治療を行わないといずれ症状が出現します。症状が出現すれば代償機構が破綻した(いよいよ疲れてしまった)事を意味します。代償期の5年生存率は98%と言われておりますが、非代償期になると75%~25%に低下します。胃癌や肺癌、乳癌の生存率と同等になってしまいます。さらに、老化が止められないように非代償期に入った心臓は代償期の状態に戻ることはありません。心不全にならないためには、まず心臓病にならない様に生活習慣病の予防が大切です。そして定期的な心臓の健診、塩分摂取が過剰にならないように制限(1日6g以下)し適度な運動をする事が大切です。最近、息ぎれがでた、疲れやすくなったと自覚されたときには一度、心臓の健診をお勧めします。香川大学医学部附属病院では、心臓ドックや心不全の患者さんのご紹介をたくさん頂いております。予防から心臓移植まで幅広く診療しております。心臓に不安をお持ちの方々いらしたらいつでも気軽に相談いただければと思います。

2019年度 新研修医をよろしくお願いたします!

香川大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター

今春、医科37名、歯科3名の新研修医を本院に迎えました。6日間のオリエンテーションでは、医療倫理をはじめ、医療安全、メンタルヘルスを含めた働き方に関する講義を受講し、採血実習・救命救急処置講習等の実習に積極的に取り組む姿がみられました。病棟での研修開始後は、不安と緊張感を抱きながらも、医師としての基本的価値観(プロフェSSIONナリズム:社会的使命と公衆衛生への寄与・利他的な態度・人間性の尊重・自らを高める姿勢)の追求をめざし、修練を開始しています。

本院を受診される皆様ならびにご家族におかれましては、大学病院としての社会的使命である医師育成にご理解いただき、新しい時代の“令和”の医療を担う研修医達の成長を温かく見守って下さいませようお願いします。

県民の方々、医療機関のニーズに応える為に、地域医療を支える医師育成に努めて参ります。今後とも、ご支援の程、よろしくお願いたします。



新採用看護職員です

香川大学医学部附属病院 看護部

2019年度採用看護職員の71名です。憧れの対象となる先輩看護師とともに、様々な分野でキャリアアップできる魅力ある職場で自律した看護師を目指します。4月9日から配属部署で頑張っています。先輩看護師さんから丁寧に指導を受けています。看護の仕事に自信を持ち、信頼される看護が提供できるよう同期が支えあい一緒に成長していきたいと思っています。皆様、ご指導の程どうぞよろしくお願いたします。



臨床研究に関するご案内

香川大学医学部 倫理委員会委員長
香川大学医学部附属病院 治験審査委員会委員長
香川大学医学部附属病院 臨床研究審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院では、診療に伴って取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録や尿・血液等の検査試料、生検組織(内視鏡検査で検査のために採取した組織等)又は摘出組織等の試料が発生します。

それら記録試料等を本院は、医療機関としてだけでなく、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたいと思っておりますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前向き研究(研究を立案、開始してから新たに生じる事象について調査する研究)に患者さんの情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。後向き研究(過去の事象について調査する研究)の場合は下記URLに示しております。

利用目的の中に同意しがたいものがある場合は、1階外来ロビー内個人情報相談窓口または各診療科までお申し出ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用することに對して同意が得られたものとさせていただきます。

臨床研究に関するご案内URL <http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/about/rinsyo/>

イベントカレンダー 2019.5~6月 予定表

月日	時間	場所	名称及び内容	担当	連絡先
5/12 日	11:00~12:00	丸亀町レッツホール	小児外科ってどんな診療科?	総務課	(087)891-2008
5/16 木	14:00~15:10	西1階カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士と医師が話をさせていただきます。	臨床栄養部	(087)891-2066
5/17 金	14:00~16:00	西1階カンファレンスルーム	がん患者サロンセミナー 「がんゲノム医療とは」	がん相談支援センター	(087)891-2473
5/30 木	14:00~15:10	西1階カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士と薬剤師が話をさせていただきます。	臨床栄養部	(087)891-2066
6/9 日	11:00~12:00	丸亀町レッツホール	知って得する脳卒中のこと	総務課	(087)891-2008
6/13 木	14:00~15:10	西1階カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士と医師が話をさせていただきます。	臨床栄養部	(087)891-2066
6/13 ~ 6/15 土	未定	かがわ国際会議場 サンポートホール高松 JRホテルクレメント高松	第31回 日本肝胆膵外科学会・学術集会	消化器外科学	(087)891-2438
6/27 木	14:00~15:10	西1階カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士と検査技師が話をさせていただきます。	臨床栄養部	(087)891-2066

編集委員会 (50音順)

(H31.3現在)

荒井(検査)、大高(医療支援)、加賀宇(総務)、岸野(病棟)、日下(副病院長)、笹川(放射線)、田川(管理)、田中(看護)、富田(経営)、濱本(外来)、芳地(薬剤)、横井(情報)、吉野(医事) [委員長 横見瀬病院長]